

ひろしま神楽 定期公演 2025 11月19日



本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。

当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 会場内での**飲食は禁止**とさせていただきます。
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様は舞台の前に出られると、演出等で危険な場合がございます。保護者の方は、お子様から目を離さず、着席での鑑賞をお願いします。
 - (4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルールを守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- ※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影やフラッシュ・三脚などを使用しての撮影は禁止どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

飯室神楽団【広島市】

当神楽団は土井泉（どいいずみ）神社を守護神として昭和57年に発足しました。山県舞（矢上系6調子）、高田舞（阿須那系8調子）の流派の異なる両舞を継承しております。

伝統ある郷土芸能を古き先人より学び「情感」ある神楽を目指し、我々の神楽が皆様方のエネルギーとなれればと願う所存でございます。

後継者育成に努め、地域に根差し、人々の心の故郷となるよう団員一同努めてまいります。何卒温かいご声援、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

大楠公 だいなんこう

楠木正成は永仁2年(1294年)河内の国(今の大阪府千早赤阪村)で生まれました。

元弘元年(1331年)正成は後醍醐天皇のお召しにより鎌倉幕府打倒に立ち上がり幕府は滅亡します。しかし、足利尊氏の反乱によって各地で再び戦闘が勃発すると、正成は後醍醐天皇に命じられ、足利尊氏の大军を迎え討つべく兵庫へ向かいます。

その湊川の戦を正成は、敗北は免れない決死の戦と覚悟して臨みます。正成は桜井の駅で11歳の息子、正行(まさつら)に郷里に帰るよう申し付けますが、死を覚悟した父の血相を前に正行は「どうかお供を」と哀願します。しかし正成は許さず、生きて帰って後醍醐天皇に忠誠を尽くせと諭します。

やがて正成は湊川で敗戦、弟・正季(まさすえ)は「たとえこの生を終わらせても、人としてこの世に七回生まれ変わって、かの敵を倒したい」と願い、兄弟は刺し違えて生を閉じます。

この演目は桜井の駅での一場面を神楽に取り入れた物語です。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

スマートフォン・携帯電話を使用しての動画撮影が可能です。ただし、インターネット・SNS等で合計2分以上公開することは禁止いたします。

禁止事項

- ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用しての撮影
- 撮影された画像・動画の営利目的での使用および2分以上の公開



#hiroshimakaguraを付けてSNSに写真を投稿しよう！

ひろしま神楽の魅力を発信してください！！

大	太	鼓	一	下	田	勝	行
小	太	鼓	一	吉	村	公	司
手	打	鐘	一	日	野	俊	希
	笛		一	大	西	菜	つみ

楠	木	正	成	一	野	見	山	渉
楠	木	正	季	一	倉	頭	勇	太
楠	木	正	行	一	竹	田	一	期
足	利	軍	一	丸	本	哲	也	
足	利	軍	一	蛭	名	貴	一	

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

助成：一般財団法人地域創造



その半券
捨てないで!!!
**お得な
特典!**

「ひろしま神楽定期公演」の半券を
神楽門前湯治村に持っていくと
神楽門前湯治村で観覧される
定期公演(大会を除く)の半券
「ひろしま神楽定期公演」に
持っていくと

入浴施設・岩戸屋の
入浴料¥100割引
当日券入場料
¥100割引
※2025年12月31日まで有効

アンケートにご協力ください！

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見やご感想を今後の参考にさせていただくためにアンケートを実施しております。QRコードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願い申し上げます。



こちらから
ご回答ください